

ウム緩衝液 5 mL 及びブプロモフェノールブルー試液 2 mL を加え、更にクロロホルム 5 mL を加えてよく振り混ぜた後、静置するとき、クロロホルム層は黄色を呈する（ジフェンヒドラミン）。

（3）本品 1 g にメタノール 5 mL を加えて加温し、振り混ぜ、冷後、メタノール層を分取し、試料溶液とする。別に酢酸ヒドロコルチゾン及びジフェンヒドラミン 0.01 g ずつをそれぞれメタノール 10 mL に溶かし、標準溶液（1）及び標準溶液（2）とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液及び標準溶液 5 μ L ずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲル（混合蛍光剤入り）を用いて調製した薄層板にスポットする。次に酢酸エチル/ジエチルエーテル混液（4:1）を展開溶媒として約 10 cm 展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線（広域波長）を照射するとき、試料溶液から得た 2 個のスポットの R_f 値は、標準溶液（1）及び標準溶液（2）から得たそれぞれのスポットの R_f 値に等しい。

貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

ヒマシ油

Castor Oil

OLEUM RICINI

本品はトウゴマ *Ricinus communis* Linné (*Euphorbiaceae*) の種子を圧搾して得た脂肪油である。

性状 本品は無色～微黄色澄明の粘性の油で、わずかに特異なおいがあり、味は初め緩和で、後にわずかにえぐい。

本品はエタノール（99.5）又はジエチルエーテルと混和する。

本品はエタノール（95）に溶けやすく、水にほとんど溶けない。

本品は 0°C に冷却するとき、粘性を増し、徐々に混濁する。

確認試験 本品 3 g に水酸化カリウム 1 g を加え、注意して加熱融解するとき、特異なおいを発する。この融解物に水 30 mL を加えて溶かした後、過量の酸化マグネシウムを加えてろ過し、ろ液に塩酸を加えて酸性にすると、白色の結晶を析出する。

比重 d_{20}^{20} : 0.953 ~ 0.965

酸価 1.5 以下。

けん化価 176 ~ 187

水酸基価 155 ~ 177

ヨウ素価 80 ~ 90

純度試験 偽和物 本品 1.0 g にエタノール（95）4.0 mL を加えて振り混ぜるとき、澄明に溶け、エタノール（95）15 mL を追加するとき、液は混濁しない。

貯法 容器 気密容器。

加香ヒマシ油

Aromatic Castor Oil

製法

ヒマシ油	990 mL
オレンジ油	5 mL
ハッカ油	5 mL
全量	1000 mL

以上をとり、混和して製する。

性状 本品は無色～類黄色澄明の濃稠な液で、芳香がある。

確認試験 本品 3 g に水酸化カリウム 1 g を加え、注意して加熱融解するとき、特異なおいを発する。この融解物を水 30 mL に溶かした後、過量の酸化マグネシウムを加えてろ過し、ろ液に塩酸を加えて酸性にすると、白色の結晶を析出する。

貯法 容器 気密容器。

ビャクシ

Angelica Dahurica Root

ANGELICAE DAHURICAE RADIX

白芷

本品はヨロイグサ *Angelica dahurica* Bentham et Hooker (*Umbelliferae*) の根である。

性状 本品は主根から多数の長い根を分枝してほぼ紡錘形又は円すい形を呈し、長さ 10 ~ 25 cm である。外面は灰褐色～暗褐色で、縦じわ及び横長に隆起した多数の細根の跡がある。根頭にわずかに葉しょうを残し、密に隆起した輪節がある。横切面の周辺は灰白色で、中央部は暗褐色を呈するものがある。

本品は特異なおいがあり、味はわずかに苦い。

確認試験 本品の粉末 0.2 g にエタノール（95）5 mL を加え、振り混ぜながら 5 分間放置した後、ろ過する。ろ液に紫外線（主波長 365 nm）を照射するとき、液は青色～青紫色の蛍光を発する。

純度試験

（1）葉しょう 本品は葉しょう 3.0 % 以上を含まない。

（2）異物 本品は葉しょう以外の異物 1.0 % 以上を含まない。

灰分 7.0 % 以下。

酸不溶性灰分 2.0 % 以下。

エキス含量 希エタノールエキス 25.0 % 以上。

ビャクジュツ

Atractylodes Rhizome

ATRACTYLODIS RHIZOMA

白朮

本品はオケラ *Atractylodes japonica* Koidzumi ex Kitamura の根茎（ワビャクジュツ）又はオオバナオケラ *Atractylodes ovata* De Candolle (*Compositae*) の根茎（カラビャクジュツ）である。

性状

（1）ワビャクジュツ 本品の周皮を除いたものは不整塊状